

公益社団法人 日本青年会議所
関東地区 2021年度千葉ブロック協議会

組織改革委員会

委員長 緋田 友康

設 置 背 景	2000年代には1000名以上在籍者がいた千葉ブロック協議会内の会員数は年々減少しており、存続の危機に瀕しているL O Mも複数存在しています。県内のJ C運動が衰退若しくは消滅してしまうという事は地域の未来の志を持った人材が輝く機会を失い、地域や国家の衰退につながります。この危機的状況を打破すべく、運動が展開できる様に組織を改革し拡大につなげていきます。また、質的価値への変改していくことで、メンバー一人ひとりの自己成長力を高めていくこと、各L O MのI T活用の効率化を図り、地域に持続可能な運動を永続的に展開できる機会を作る必要があります。
設 置 目 的	<p>■県内各地会員会議所が持続可能なJ C運動を展開する為に、組織改革の推進を図る事を目的とします。</p> <p>組織改革によって、地域により強い運動発信を展開することで、変化を恐れぬ挑戦が描く心躍る希望に満ちた千葉の共創に繋がります。</p>
運 動 計 画 (K P I も 記 載)	<p>1. 本会の事業・運動の推進をします。 KPI：なし</p> <p>2. 地域の質的価値を創造する事業の企画・実施をします。 KPI：フォーラムにおける開催地市長及び担当者・メンバー200名・市民100名に参加していただき、地域における質的価値の創造が必要と参加者のうち100%の方に感じて頂きます。</p> <p>3. 拡大に向けた組織改革事業の企画・実施をします。 KPI：参加者が拡大に向けて組織改革の重要度の理解度を100%とします。</p> <p>4. I Tを利用したガバナンス強化事業の企画・実施をします。 KPI：参加者の組織、ガバナンス強化に対する意識向上を100%上昇させます。</p> <p>5. 褒賞事業の企画・実施をします。 KPI：事業の応募総数を80件以上いただきます。</p> <p>6. 千葉ブロック組織改革会議の企画、実施をします。 KPI：会議の参加者から100件以上の組織改革・拡大への意見をいただきます。</p>
運 動 手 法	<p>1. 本会事業の運動・推進をします。</p> <p>2. 持続可能な地域を実現するために外部の有識者や専門家から事例や手法を学ぶ機会を提供することで、メンバーの個々の能力を引き出すフォーラムを企画・実施します。</p> <p>3. 量的価値から質的価値への変換が必要なため、地域性にあふれ自立した千葉県の成長に寄与しJ Cの価値を高める組織改革事業を企画・実施します。</p> <p>4. I Tを利用することで、時間や場所に制限なく効率よく展開ができるよう、そしてITを活用していくことで脅威に触れる機会が増えること、廻りを巻き込む可能性につながることを学び、組織力を強化していく為のガバナンス強化事業を企画・実施します。</p> <p>5. 県内各L O Mで実施された素晴らしい運動や事業を共有し、今後のJ C運動の資質をより高いものにするための褒賞事業を企画・実施します。</p> <p>5. 県内各L O Mから現状の問題を抽出し、よりよいL O Mを創り上げるための会議を企画・実施します。</p>
パ ー ト ナ ー	<p>①公益社団法人 日本青年会議所 質的価値創造会議（すべての事業に対する実施支援）</p> <p>②公益社団法人 日本青年会議所 安全保障確立委員会（地域の質的価値を創造する事業に対する実施支援）</p> <p>③千葉県内各地会員会議所（すべての事業に対する実施支援）</p> <p>④流山市（地域の質的価値を創造する事業に対する会場提供、実施支援）</p> <p>⑤一般社団法人流山青年会議所（地域の質的価値を創造する事業に対する実施支援）</p> <p>⑥流山商工会議所（地域の質的価値を創造する事業に対する実施支援）</p> <p>⑦各種企業（I Tを利用したガバナンス強化事業に対する実施支援）</p>